

日本語版

第101巻

2014年10・11月

# 北見工業大学 国際交流センター ニュースレター



● 今後の予定

・ 留学体験談  
・ ハロウィン

● Cアワー（十月）

● 工場見学会

● オホーツク国際  
ふれあい広場 2014

● 留学生歓迎会

〈目次〉



# 留学生歓迎会 10月22日(水)

## ようこそ、北見工大へ!

秋季入学留学生の歓迎会が、学生食堂にて行われた。今回は二十名の留学生が新たに仲間入りした。新たな国としては、タイとアルジェリアが加わり、国際色が更に豊かになった。冒頭、高橋学長より、「少しずつ新しい生活に慣れ、有意義な留学生活にしてほしい。また、自分の国を大切にしながら、日本のいい所も見つけてほしい」と挨拶があった。その後、全員で乾杯し、オードブルをつまみながら、歓談が始まった。

会の途中では、恒例の自己紹介があり、全員日本語で自己紹介を行ってくれた。短期留学生では、ここ数年受け入れのなかった北京化工大学(中国)より三名の学生も新たに加わり、留学に対する意気込みを語ってくれた。その内の一人、高益軍さんは、「留学期間は半年ですが、日本語を勉強したり、日本について色々知りたいと思う」と語っていた。

これから北見は秋から冬へと変わっていくが、若々しい気持ちと熱い情熱で、冬を乗り切ってほしいと願っている。



エンヘさん(D1)

皆さんこんにちは。モンゴルから来たエンヘです。日本は初めてです。私は、北見と北見の人々が大好きです。これからは、日本文化について、たくさん知りたいと思います。



ディッタポンさん(M1)

皆さんこんにちは。タイから来たディッタポンです。情報システム工学を専攻しています。私はこれまで雪を見たことがないので、今から雪の季節を待ちわびています。



サーディアさん(研究生)

皆さんこんにちは。アルジェリアから来たサーディアです。来年、修士課程に進む予定です。今は早く日本語を習得して、たくさん日本人の友達をつくりたいと思います。



## オホーツク国際ふれあい広場 11月15日(土)

今年では会場をまちきた大通ビル五階に移して実施された。当日は、オホーツク管内在住の外国人と地元住民が一堂に集い、交流が行われた。

本学からはアトラクションに、六組十人の留学生が出演し、会場を大いに沸かせた。モンゴルチームは歌と踊り、サウジアラビアの学生は棒を使った踊り、韓国の学生はマジック、中国の学生は歌、台湾の学生は笛と、それぞれ多才な才能を披露してくれた。

この他、そば打ち体験やジャガイモ・タマネギのつかみ取りもあり、興奮した面持ちで、それぞれ楽しんでいった。

最後には、餅つきが行われ、留学生達もおいしそうに食べていた。市民の皆さんと交流を深められた一日は、あっという間に過ぎ去っていった。



## 工場見学会 11月28日(金)～29日(土)

今年の工場見学会は、日本製紙釧路工場、道新総合印刷釧路工場、標津サーモン科学館を舞台に、留学生と日本人学生が参加し、二日間の日程で行われた。初日の日本製紙釧路工場と道新総合印刷釧路工場は、共通見学コースになっており、紙の生産工程を見た後、その紙を使って新聞を印刷する工程をガラス越しに見学した。二日目の標津サーモン科学館では、サケの誕生から産卵までの生態について説明を受けた。館内には、サケ科の魚以外に根室海峡に生息する魚も展示されていた。

二日間の見学を終え、李恬闊さん(中国)は、「留学生のみならず日本人学生や先生方とも交流する時間が持て、非常に良かった。特に、製紙工場での見学は、私の専門と関連する所があった為、非常に貴重な経験ができた。」と話していた。

普段なかなか見ることができない分、学生達の目には新鮮に映ったのではないだろうか。





## 「留学体験談&amp;ハロウィン」 10月30日(木)

## アラスカ留学(UAF) × 白鳥 良子

2013年8月26日～2014年8月16日までの一年間、本学の姉妹大学であるアラスカ大学フェアバンクス校で短期留学を行った。一年間、専門科目の履修に加え、英語の授業を積極的に受け、実りのある留学を終え、帰国した。留学を通して、多くの友人に恵まれたが、時には、ルームメイトと喧嘩になったこともあったそうである。冬休みには、コロラド、アリゾナ、ニューメキシコを旅するなど、滞在期間を十分に活用した留学となったようである。

## 《Q &amp; A》

- Q 1 留学して大変だったことは？ A 1 英語で話すこと。  
 Q 2 日米授業の違いは？ A 2 学生が積極的に授業を進める点。  
 Q 3 留学して良かったことは？ A 3 日本をもっと好きになれたこと。  
 Q 4 帰国後、何キロ痩せたか？ A 4 15キロ。



## ハロウィン × Trick or Treat!

今年のハロウィンも多くの人が思い思いに仮装して、盛大に行われた。主催者側も気合十分で、センター長自らがマリオに扮するなど、普段とは異なる世界に足を踏み入れることができた。イベントとしては、ジェスチャーゲームとお絵かきゲームが行われた。ジェスチャーゲームでは、お殿様に仮装した留学生が見事なジェスチャーを見せてくれ、会場からは早々に答えが飛び交っていた。また、お絵かきゲームでは、狼男を上手に伝えきれず、会場からはワニと勘違いされた場面もあった。今回も多く参加者が集ったこともあり、楽しい雰囲気の中、お開きとなった。

## 今後の予定

12月2日(火) インターナショナルCアワー「折り紙」16:30～18:00

於：ミーティングルーム2

16日(火) 留学・研修報告会 16:20～17:50 於：講堂

17日(水) 留学生交流の夕べ 18:00～ 於：アトリウム

20日(土)～1月4日(日) 冬季休業日

21日(日)～23日(火) ユース オブ ワールド 2014 冬 於：国立日高青少年自然の家

1月1日(木)～9日(金) 大学生国際雪像大会 於：中国・ハルビン工程大学

発行所：北見工業大学国際交流センター

住所：北見市公園町165

電話：(0157) 26-9370

F A X：(0157) 26-9373

E-mail：kenkyu05@desk.kitami-it.ac.jp